

## 水素で心停止後の脳機能改善

水素がどんな疾患に効果があるのか注目される中、水素ガス吸入療法が心停止後の先進医療として認められた。これを受けて2月から、慶応大学病院を中心に世界初の大規模な臨床試験が始まる。

厚生労働省によると、病院外で急に倒れ、心停止する患者は、国内に年間10万人以上いる。心停止は、死亡してはいないものの心臓が血液を送り出せず、脈がない状態。蘇生措置で心拍が再開しても、生存率は1～2割と低く、脳に後遺症が残る場合が多い。

佐野元昭・慶応大医学部准教授(循環器内科)らは心停止したラットに水素ガスを吸入させる実験で、従来の低体温療法と同程度に脳の機能を改善させることを突き止めた。これを受け、2年前、肺炎や心筋梗塞などで心停止した患者5人(47～80歳)を対象に人工呼吸器を使って水素ガスを吸ってもらい、集中治療の現場で安全に投与できることを確認した。

厚生省は「水素ガスの吸入療法は高額な費用がかからず、広く提供可能な画期的な治療となる可能性が高い。心停止後の生存

率や脳の機能の改善も期待できる」として昨年11月、先進医療の一つにした。

一方、人で本当に効果があるかどうかは、本物の水素ガスと偽ガスを吸わせて比較する無作為化比較試験が必要となる。このため、2月から慶応病院や京都医療センター、山口大付属病院など全国15以上の医療施設で360例を集め、心停止から回復した患者の意識や身体機能が改善されるかを確認する比較試験が実施される。

水素を注入した水素水の効果をめぐっては議論が続くが、佐野さんは「水素分子による効果は動物実験では証明されている。人の治療でも効果があるかが今度の無作為化比較試験で明らかになる」と話す。

【小島正美】

## ウイルス性肝

ウイルス性肝炎講座を来月4日午  
本社毎日ホール(5  
で開きます。受講  
毎日新聞社、アッ  
ド・サイエンシズ  
がき、ファクス、

宛先は〒102-1  
の6の17千代田会  
ビス「肝炎講座」係  
・6837。「肝炎講座  
ps://www.maini  
en1702/。27日締  
は抽選。問い合わせ